

や つぎばや、地震、台風、低気圧

日本列島はアジアの東部にあつて温帯モンスーン気候という四季があり雨が
多いところす。そのために、日本列島は積雪、台風、梅雨などが毎年ありま
す。最近は、雨量が多い時期があつて、どこかで大きな水害にみまわられていま
す。日本は災害列島といわれるように様々な自然災害が多いところす。

まもりたい、人の命と安全な暮らし

暮らしていくためには、安全が第一ですが、安全や安心は自然にやってくる
ものではありません。安全なところを判断して、安心して暮らすことで安全に
なります。その安全をさまたげるようなことがあると、安心な暮らしができな
くなることにつながります。

けい験を、風化させずに次の世代へつなぎたい

大きな災害はいつもきまつて起きるわけではありませんが、いつ来るかわか
ないものです。不幸にも、そのような災害にあつたことについては、経験とし
て多くの人に知つておいてほしいことす。その経験が、あとの人にとって
は、とても役に立つことがおおくあります。

ふるキスが教えてくれる災害のリスク

災害は、弱いところで起きています。自分が住んでいるところや地域に弱い
ところがあればこうげきされやすいことになります。例えば、よう壁の亀裂、

どろろ でこぼこ あめ ふ みず
道路の凸凹、雨が降ると水がわくというようなところでは、地震や大雨の時に

ちゅうい ひつよう
は注意が必要です。